

# 西目屋村個別施設計画

---

(第2期)

令和8年度～令和17年度



青森県 西目屋村

令和8年3月 策定

## 目 次

第1章 個別施設計画の概要	1
1. 策定の目的	1
2. 計画の位置付け	1
3. 計画期間	2
4. 対象施設	2
5. 施設の評価	3
①優先順位の考え方	3
②評価基準	3
③施設別評価	6
第2章 各施設の方針	7
1. 学校教育系施設	7
2. 学習教育系施設	9
3. 社会教育系施設	23
4. 子育て支援系施設	26
5. 産業系施設	28
6. 行政系施設	35
7. 公営住宅	44
8. 都市基盤施設	49
9. その他の施設等	57
第3章 計画の推進管理について	64
1. 推進体制の構築方針	64
2. フォローアップの実施方針	64

## 第1章 個別施設計画の概要

### 1. 策定の目的

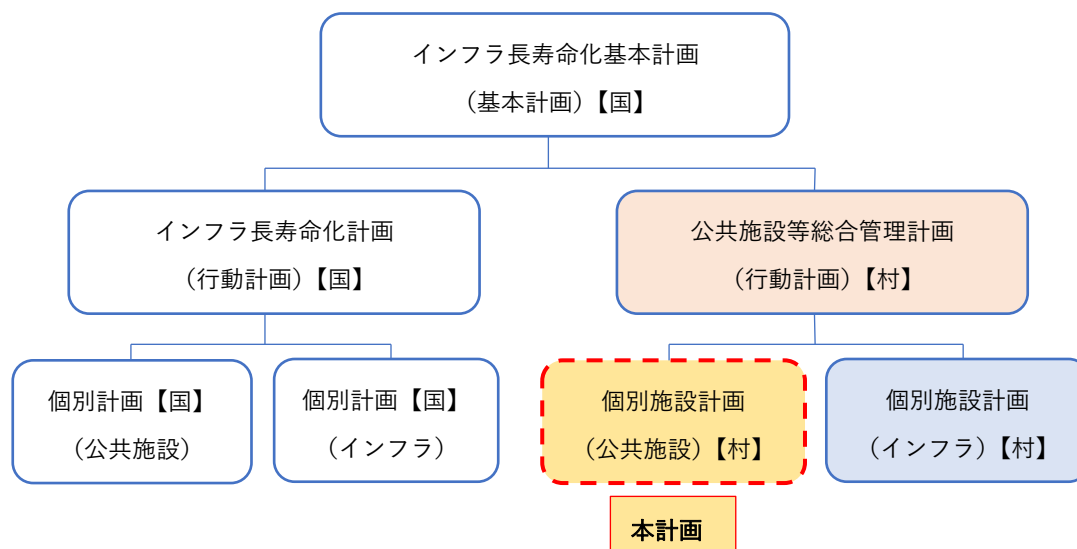
村の公共施設等は、1970年代前半と1990年代後半に公共施設等への投資を多く行ってきたことから、今後これらの公共施設等が一斉に更新の時期を迎えます。人口減少社会への対応、厳しい財政状況等を踏まえると、今後、総じて老朽化が進み、大規模な修繕や更新が見込まれる多数の公共施設等をこのままの状態で維持していくことは困難であります。

こうした背景のもと、村では、総務省の指針に基づき、長期的な視点に立って公共施設等の長寿命化や配置の見直しなど、公共施設等の総合的かつ計画的な管理運営を行うため、その基本方針や改善方針、数値目標を示した「西目屋村公共施設等総合管理計画（以下、「総合管理計画」という。）」を平成28年度に策定しました。

本計画は、総合管理計画に定めた方針等を踏まえて、個別施設ごとの方向性やあり方を検討し、中長期的な視点に立った施設の適正化と効率的な管理運営を行うことを目的として、この度、「西目屋村個別施設計画（以下、「個別施設計画」という。）」を策定したものです。

### 2. 計画の位置付け

個別施設計画は、総合管理計画に基づいた施設ごとの具体的な対応方針を定めた計画であり、今回策定した個別施設計画は全て建物系施設を対象としています。今後は、本村における公共施設マネジメントを推進していく上で実効性を確保していくことを目指します。



### 3. 計画期間

個別施設計画の計画期間は、総合管理計画の計画期間である平成 28 年度から令和 17 年度までの 20 年間で 2 期に分け、この個別施設計画は令和 8 年度から令和 17 年度までの 10 年間で第 2 期分とします。

また、総合管理計画の評価・見直し時期に合わせて、個別施設計画も見直しを行い、総合管理計画との整合を図り、方向性を一致させて推進します。

ただし、本村を取り巻く社会経済情勢の変化等により、見直しが必要な場合は適宜見直しを行っていきます。

### 4. 対象施設

個別施設計画の対象となる公共施設は、村が令和 7 年度末に保有する 49 の施設で、延床面積の合計は 28,697.49 m<sup>2</sup>です。

公共施設の一覧（令和 7 年度）

大分類	中分類	施設数	延床面積（m <sup>2</sup> ）
学校教育系施設	小中学校	1	4,618.00
生涯学習系施設	村民文化系施設	6	1,749.00
	スポーツ・レクリエーション系施設	7	6,571.71
社会教育系施設	社会教育系施設	2	3,711.00
子育て支援系施設	子育て支援系施設	1	573.87
産業系施設	産業系施設	6	1,948.00
行政系施設	庁舎等	1	1,710.00
	その他行政系施設	8	1,836.37
公営住宅	公営住宅	4	1,600.75
都市基盤施設	その他都市基盤施設	7	292.81
その他の施設等	その他の施設等	6	4,085.98
合 計		49	28,697.49

## 5. 施設の評価

### ① 優先順位の考え方

個別施設計画では、良質なサービスを提供するため、総合管理計画で定められた基本的な考え方や基本方針に基づき、以下の基準で公共施設の方向性（優先順位）を検討することで、質と量の最適化に取り組みます。

総合管理計画で作成した施設カルテから得られる情報（令和7年3月時点）と、施設を所管する担当課へのヒアリング（令和8年2月時点）により得られた情報により、施設の点検・診断に代え、状態等を把握することにしました。

### ② 評価基準

施設の方向性を検討する上では、安全性の確保が最も優先されることや、防災機能などの求められる役割を踏まえ、ハード面（施設）及びソフト面（機能）を総合的に判断して、優先度を定めるものとします。

#### ■ ハード面（施設）の評価

施設の安全性を判断するために定期点検の結果、経過年数、耐震性能などを考慮して評価します。

- ・ 劣化度の判定をするために、直近の定期点検結果を基に、躯体、外壁、屋根、内装をそれぞれ下記の基準で評価判定をします。

A	特に措置を要しない
B	軽微な対応を要するまたは引き続き観察を続ける
C	精密調査を要する
D	補修改善を要する

- ・ 施設の経過年数は、老朽化の重要な情報になりますので、判断材料とします。
- ・ 昭和56年以降の新耐震基準に適合しているかどうかは、安全性の確保に影響されますので判断材料とします。

■ ソフト面（機能）の評価

必需性、必要性、稼働状況をヒアリングしてスコア化し、判断材料とします。

- ・ 「必需性」は、「法令で設置が義務付けられているサービス（施設）である」、「社会のセーフティネットや災害時の避難施設となっている」及び「村民が日常生活を営む上で最低限必要なサービス（施設）である」の3項目の観点から総合的に以下のスコアを付けます。

0	無し
1	低い
2	普通
3	高い

- ・ 「必要性」は、「設置目的と時代のニーズがマッチしている（乖離していないか）」、「村の政策・施策を推進する上で、必要不可欠である」及び「設置目的や機能が民間の施設と競合していない」の3項目の観点から総合的に以下のスコアを付けます。

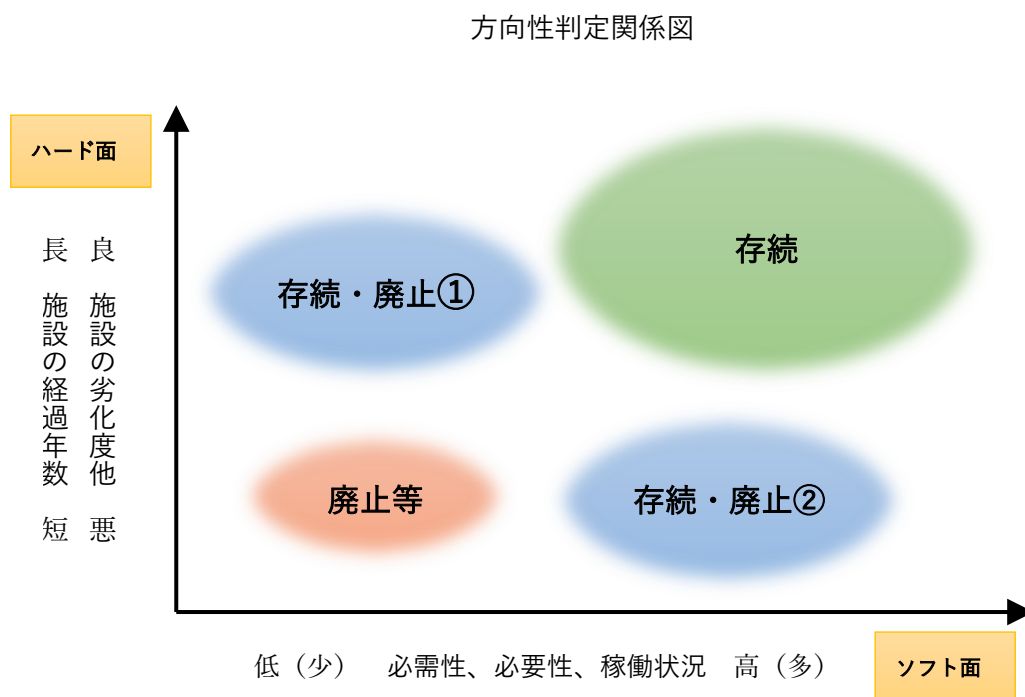
0	無し
1	低い
2	普通
3	高い

- ・ 「稼働状況」は、以下の5段階で判定します。

1	使われていない
2	あまり使われていない
3	普通
4	よく使われている
5	非常によく使われている

## ■ 評価と方針の関係性

ハード面（施設）とソフト面（機能）を総合的に判断して方向性を判定する関係性を下記の図に表しました。



「存続」の方向性には、現状維持、統合（他の施設から機能を集約）、複合化・多機能化（他の施設から機能を集約）などが含まれます。

「存続・廃止①」の方向性には、用途変更（現状の機能の廃止、転用）、統合（施設を集約し利用率を高める）、複合化・多機能化（機能を集約し利用率を高める）などが含まれます。

「存続・廃止②」の方向性には、長寿命化工事、建て替え、機能移転（他の施設へ機能統合または複合化）などが含まれます。

「廃止」の方向性には、施設の廃止や機能の廃止、譲渡などが含まれます。

③ 施設別評価

施設別評価判定一覧

No.	施設名称	主な構造	延床面積 (㎡)	建築年月	新耐震基準	躯体	外壁	屋根	内装	必要性	必要性	稼働状況
■ 学校教育系施設												
1	西目屋小学校	鉄筋コンクリート造ほか	4,618.00	平成11年12月	適合	A	A	A	A	3	3	5
■ 生涯学習系施設												
2	藤川集会所	木造	139.00	昭和58年10月	-	B	B	B	B	2	2	3
3	居森平集会所	木造	129.00	昭和59年11月	-	B	B	B	B	2	2	3
4	田代交遊館	木造	273.00	平成6年8月	適合	A	A	A	A	3	3	5
5	杉ヶ沢地区研修センター	木造	190.00	平成8年1月	適合	A	A	A	A	2	2	3
6	総合交流促進施設	鉄骨造	630.00	平成11年12月	適合	A	A	A	A	2	2	2
7	村市いこいの館	木造	388.00	平成23年12月	適合	A	A	A	A	3	3	4
8	アウアグリーンビレッジANMON	鉄骨造ほか	1,703.71	平成6年	適合	A	A	A	A	3	3	5
9	交流センター及び公衆浴場	鉄筋コンクリート造ほか	1,539.00	平成6年6月	適合	A	A	A	A	3	3	5
10	グリーンパークもりのいずみ (やすらぎの館)	鉄骨造	1,746.00	平成7年12月	適合	A	A	A	A	3	3	5
11	ブナの里白神館 (新館)	鉄骨造	402.00	平成8年8月	適合	A	A	A	A	3	3	4
12	Beechにしみや	鉄骨造	694.00	平成10年10月	適合	A	A	A	A	3	3	5
13	大白温泉浴場	鉄骨造	421.00	平成13年12月	適合	A	A	A	A	3	3	5
14	白神山地観光案内所	木造	66.00	平成16年7月	適合	A	A	A	A	3	3	2
■ 社会教育系施設												
15	大白公民館	木造	437.00	昭和53年12月	-	B	B	B	B	3	3	3
16	中央公民館	鉄骨造	3,274.00	平成6年4月	適合	A	A	B	A	3	3	5
■ 子育て支援系施設												
17	たしろ保育園	木造	573.87	平成16年12月	適合	A	A	A	A	3	3	5
■ 産業系施設												
18	パーク堆肥製造施設	鉄骨造	171.00	昭和56年度	-	C	C	C	C	0	0	1
19	白沢きのこ栽培施設	鉄骨造	425.00	昭和58年度	-	C	C	C	C	1	1	2
20	りんご低温貯蔵庫	鉄骨造	713.00	昭和46年12月	-	B	D	A	A	1	1	2
21	農機具修理センター	鉄骨造	312.00	昭和53年12月	-	B	B	A	B	2	2	3
22	バイオマスボイラープラント	鉄骨造	260.00	平成30年12月	適合	A	A	A	A	3	3	5
23	食肉加工施設	鉄骨造	67.00	令和2年11月	適合	A	A	A	A	3	3	5
■ 行政系施設												
24	役場庁舎	鉄骨造	1,710.00	令和2年11月	適合	A	A	A	A	3	3	5
25	旧田代消防屯所車庫	木造	93.57	平成21年7月	適合	B	B	A	A	3	3	5
26	水防倉庫	コンクリートブロック造	44.05	平成17年9月	適合	A	A	A	A	3	3	5
27	公車等車庫	鉄骨造	484.00	昭和63年12月	適合	B	B	A	B	3	3	5
28	大秋消防屯所	木造	73.00	昭和62年2月	適合	A	A	A	B	3	3	5
29	村市消防屯所	木造	102.00	平成2年3月	適合	A	A	A	B	3	3	5
30	除雪車輛格納庫	鉄骨造	499.75	令和5年12月	適合	A	A	A	A	3	3	5
31	居森平資材倉庫	鉄骨造	404.00	平成21年4月	適合	C	C	C	C	1	1	2
■ 公営住宅												
32	西目屋村定住促進住宅	木造	325.52	平成17年11月	適合	A	A	A	A	3	3	5
33	田代住宅A棟	木造	497.00	平成19年11月	適合	A	A	A	A	3	3	5
34	田代住宅B棟	木造	500.00	平成21年9月	適合	A	A	A	A	3	3	5
35	田代住宅C棟	木造	278.23	平成28年12月	適合	A	A	A	A	3	3	5
■ 都市基盤施設												
36	岩谷観音トイレ	木造	6.00	平成5年3月	適合	A	B	B	A	2	2	2
37	乳穂ヶ滝公衆トイレ	木造	18.00	平成21年12月	適合	A	A	A	A	3	3	4
38	暗門の滝休憩所	木造	32.00	昭和58年11月	-	A	B	B	A	3	3	5
39	暗門の滝公衆便所	木造	19.00	昭和61年	-	A	B	B	A	3	3	5
40	広泰寺	木造	91.00	平成9年11月	適合	A	A	A	A	3	3	2
41	西目屋スポーツ交流センター	木造	113.00	平成10年9月	適合	A	A	A	A	3	3	4
42	津軽白神湖パークトイレ	鉄筋コンクリート造	13.81	平成30年9月	適合	A	A	A	A	3	3	4
■ その他の施設等												
43	旧田代消防屯所	木造	105.98	平成21年7月	適合	B	B	A	A	1	1	2
44	旧西目屋村給食センター	鉄骨造	508.00	平成15年3月	適合	A	A	A	A	3	3	5
45	旧村元地区コミュニティセンター	木造	143.00	平成10年9月	適合	A	A	A	A	2	2	3
46	ブナコ西目屋工場	鉄筋コンクリート造	2,536.00	昭和50年3月	-	A	A	A	A	3	3	5
47	ユートピア白神	鉄骨鉄筋コンクリート造	682.00	昭和53年11月	-	A	A	A	A	3	3	5
48	旧西目屋小学校プール・管理棟	木造	111.00	昭和56年7月	-	C	C	C	C	0	0	1

※田代消防屯所については、弘前消防署目屋分署と同一建物であり、弘前地区消防事務組合にて個別施設計画を策定。

## 第2章 各施設の方針

### 1. 学校教育系施設

#### ■ 小中学校

基本方針	小学校については、児童数の減少により平成 12 年度に西目屋小学校に統合しました。村の施策により、現在の児童数の推移は横ばいの状況ですが、今後も将来の児童数や社会環境の変化により、学校の適正規模・適正配置を検討します。 中学校については、平成 27 年 4 月より隣接する弘前市に教育事務委託をしています。	
対象施設	1	西目屋小学校

## 1 西目屋小学校

所在地：田代字稲元121-1

主管部署：教育委員会

大分類：学校教育系施設

中分類：小中学校

設置形態：単独施設

施設固有 No.：1-0

財産区分：行政財産

主な構造：鉄筋コンクリート造ほか

延床面積：4,618.00㎡

階数：3階

建築年月：平成11年12月

新耐震基準：適合

避難所指定：有

計画収容人数：739

方向性：現状維持



### 現状

西目屋中学校が平成27年4月から弘前市への事務委託により東目屋中学校に統合されることになったことから、統合により空き校舎となる中学校校舎を同年、西目屋小学校として改修しました。改修においては、校舎および体育館の外壁の全面塗装修繕、トイレの洋式化、照明のLED化など、設備等も更新を実施しました。

### 課題及び対策等

法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、躯体、内外装、設備等の早期の修繕・改修によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項	空調設備改修									
対策費用(千円)	2,300									
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等

## 2. 学習教育系施設

### ■ 村民文化系施設

基本方針	<p>利用者数や老朽化・耐震化の状況、地区住民や関係団体と協議をしながら改修や配置見直しの取組みを進めます。老朽化した施設の更新などにあたっては、集約化を進めることや他の機能の施設との複合化も含めて検討します。</p> <p>民間活力の導入と併せて、効率的な施設の維持管理・運営を図り、継続的な利活用を推進します。</p>	
対象施設	2	藤川集会所
	3	居森平集会所
	4	田代交遊館
	5	杉ヶ沢地区研修センター
	6	総合交流促進施設
	7	村市いこいの館

### ■ スポーツ・レクリエーション系施設

基本方針	<p>利用者数や老朽化・耐震化の状況、地区住民や関係団体と協議をしながら改修や配置見直しの取組みを進めます。老朽化した施設の更新などにあたっては、集約化を進めることや他の機能の施設との複合化を検討します。</p> <p>民間活力の導入と併せて、効率的な施設の維持管理・運営を図り、継続的な利活用を推進します。</p>	
対象施設	8	アクアグリーンビレッジ ANMON
	9	交流センター及び公衆浴場
	10	グリーンパークもりのいずみ（やすらぎの館）
	11	ブナの里白神館（新館）
	12	Beech にしめや
	13	大白温泉浴場
	14	白神山地観光案内所

## 2 藤川集会所

所在地：藤川字瀬ノ上85-3

主管部署：企画財政課

大分類：生涯学習系施設

中分類：村民文化系施設

設置形態：単独施設

施設固有 No.：3-0

財産区分：行政財産

主な構造：木造モルタル

延床面積：139.00㎡

階数：2階

建築年月：昭和58年10月

新耐震基準：-

避難所指定：有

計画収容人数：70

方向性：現状維持



### 現状

地区の集会施設ですが、人口減少、高齢化に伴う利用機会の減少が見込まれます。また建築から43年が経過し、老朽化が進行しています。

### 課題及び対策等

村内に集落が点在しており、最寄り地区の施設への集約化も検討課題ではありますが、地区住民との協議、その後の利活用も未定なため、現状を維持すべく、不良箇所が発生した際は早急に改修を実施し、各種点検の実施及び適正な管理を継続していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

### 3 居森平集会所

所在地：居森平字寒沢63-2  
 主管部署：企画財政課  
 大分類：生涯学習系施設  
 中分類：村民文化系施設  
 設置形態：単独施設  
 施設固有 No.：4-0  
 財産区分：行政財産  
 主な構造：木造モルタル  
 延床面積：129.00㎡  
 階数：1階  
 建築年月：昭和59年11月  
 新耐震基準：-  
 避難所指定：無  
 計画収容人数：-

方向性：現状維持



#### 現状

地区の集会施設ですが、人口減少、高齢化に伴う利用機会の減少が見込まれます。また建築から42年が経過し、老朽化が進行しています。

#### 課題及び対策等

村内に集落が点在しており、最寄り地区の施設への集約化も検討課題ではありますが、地区住民との協議、その後の利活用も未定なため、現状を維持すべく、不良箇所が発生した際は早急に改修を実施し、各種点検の実施及び適正な管理を継続していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 4 田代交遊館

所在地：田代字神田230-1  
 主管部署：企画財政課  
 大分類：生涯学習系施設  
 中分類：村民文化系施設  
 設置形態：単独施設  
 施設固有 No.：5-0  
 財産区分：行政財産  
 主な構造：木造モルタル  
 延床面積：273.00㎡  
 階数：1階  
 建築年月：平成6年8月  
 新耐震基準：適合  
 避難所指定：無  
 計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

村の中心部に位置する集会施設であり、各種会合、習い事の教室等頻繁に利用される施設であります。また建築から32年が経過しますが利用に応じた改修、機能強化を実施しており、建物に目立った老朽化は見られません。

### 課題及び対策等

現状を維持すべく、不良箇所が発生した際は早急に改修を実施し、各種点検の実施及び適正な管理を継続していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 5 杉ヶ沢地区研修センター

所在地：杉ヶ沢字宮崎5  
 主管部署：産業課  
 大分類：生涯学習系施設  
 中分類：村民文化系施設  
 設置形態：単独施設  
 施設固有 No.：6-0  
 財産区分：行政財産  
 主な構造：木造モルタル  
 延床面積：190.00㎡  
 階数：1階  
 建築年月：平成8年1月  
 新耐震基準：適合  
 避難所指定：-  
 計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

地区の集会施設ですが、人口減少、高齢化に伴う利用機会の減少が見込まれます。また建築から30年が経過しますが、利用に応じた改修、機能強化を実施してきており、建物に目立った老朽化は見られません。

### 課題及び対策等

村内に集落が点在しており、最寄り地区の施設への集約化も検討課題ではありますが、地区住民との協議、その後の利活用も未定なため、現状を維持すべく、不良箇所が発生した際は早急に改修を実施し、各種点検の実施及び適正な管理を継続していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 6 総合交流促進施設

所在地：田代字神田219  
 主管部署：産業課  
 大分類：生涯学習系施設  
 中分類：村民文化系施設  
 設置形態：単独施設  
 施設固有 No.：7-0  
 財産区分：行政財産  
 主な構造：鉄骨造  
 延床面積：630.00㎡  
 階数：1階  
 建築年月：平成11年12月  
 新耐震基準：適合  
 避難所指定：-  
 計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

隣接する道の駅で販売される多くの地元産の農産物、お土産品等の製造加工施設であり、建築から27年が経過しますが、建物に目立った老朽化は見られません。しかし加工設備は補修部品の製造中止等の理由により、故障の際は更新せざるを得ない状況となる場合があります。

### 課題及び対策等

村内の特産物を活用した新商品の開発、販路拡大に向けた拠点施設であるため、建物のさらなる活用も見越し、建物のみならず設備の定期点検を実施し、有利な財源を活用した機能強化を計画的に実施し、長寿命化を進めていきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 7 村市いこいの館

所在地：村市字稲葉213-1  
 主管部署：企画財政課  
 大分類：生涯学習系施設  
 中分類：村民文化系施設  
 設置形態：単独施設  
 施設固有No.：8-0  
 財産区分：行政財産  
 主な構造：木造  
 延床面積：388.00㎡  
 階数：1階  
 建築年月：平成23年12月  
 新耐震基準：適合  
 避難所指定：有  
 計画収容人数：193

方向性：現状維持



### 現状

地区を代表する集会施設であり、地区の避難所にも指定されています。建築から15年が経過しますが、建物に目立った劣化等は見られません。最寄りに温泉施設もあるため、人の集まる場所に位置し、定期的に利用されています。

### 課題及び対策等

躯体、内外装、設備等は現在、改修等の必要性がないことから、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 8 アクアグリーンビレッジ ANMON

所在地：川原平字大川添417  
 主管部署：産業課  
 大分類：生涯学習系施設  
 中分類：スポーツ・レクリエーション系施設  
 設置形態：単独施設  
 施設固有 No.：9-0～9-7  
 財産区分：行政財産  
 主な構造：鉄骨造ほか  
 延床面積：1,703.71㎡  
 階数：2階  
 建築年月：平成6年～平成7年  
 新耐震基準：適合  
 避難所指定：-  
 計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

景勝地「暗門の滝」へ通じるルートスタート地点に位置する、宿泊、食事、休憩、温泉入浴も可能な複合施設です。建築から32年が経過し、豪雪地帯にあることから老朽化が見受けられるものの、白神山地観光の拠点施設として重要な施設であります。

### 課題及び対策等

雪害等に伴い改修を実施してきており、屋根、外装等は現在、改修等の必要性がないことから、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項			LED化改修							
対策費用(千円)			8,000							
施設点検	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

### 関連施設一覧

名称	センターハウス	イベントステージ	サテライトハウス	コテージ1～11号棟	体験交流施設	さわやかトイレ	親水広場管理棟	女子トイレ
面積(㎡)	852.00	72.00	53.00	516.71	116.00	44.00	27.00	23.00

## 9 交流センター及び公衆浴場

所在地：田代字神田58  
 主管部署：産業課  
 大分類：生涯学習系施設  
 中分類：スポーツ・レクリエーション系施設  
 設置形態：単独施設  
 施設固有 No.：10-0  
 財産区分：行政財産  
 主な構造：鉄筋コンクリート造ほか  
 延床面積：1,539.00㎡  
 階数：2階  
 建築年月：平成6年6月  
 新耐震基準：適合  
 避難所指定：-  
 計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

公衆浴場「しらかみの湯」は地元住民はもとより、白神山地を訪れる観光客も利用可能な源泉かけ流しの温泉施設であり、多くの方に利用されています。また交流センターは「しらかみの湯」に繋がる大広間を備えた休憩施設であり、団体客等に利用されています。

### 課題及び対策等

「しらかみの湯」は村民の重要な福利厚生施設であり、健康増進にも大いに寄与していることから、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。また交流センターについては、近年、観光客が小グループ化してきており、団体客の利用が減少傾向にあることから現状を維持しつつ、別の活用方法も含め検討していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 10 グリーンパークもりのいずみ（やすらぎの館）

所在地：村市字稲葉213-1

方向性：現状維持

主管部署：産業課

大分類：生涯学習系施設

中分類：スポーツ・レクリエーション系施設

設置形態：単独施設

施設固有 No.：11-0

財産区分：行政財産

主な構造：鉄骨造

延床面積：1,746.00㎡

階数：2階

建築年月：平成7年12月

新耐震基準：適合

避難所指定：-

計画収容人数：-



### 現状

公衆浴場「村いちの湯」への入浴と休憩、自炊による中長期宿泊も可能な施設であり、村内外問わず多くの利用があります。

### 課題及び対策等

「村いちの湯」は村民の重要な福利厚生施設であり、健康増進にも大いに寄与していることから、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。また宿泊施設「やすらぎの館」については、これまで利用客のニーズに合わせた改修を実施してきており、今後も有利な財源を活用した改修等を計画的に実施していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項	LED化改修									
対策費用(千円)	8,000									
施設点検	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 1.1 ブナの里白神館（新館）

所在地：田代字神田58-2

方向性：現状維持

主管部署：産業課

大分類：生涯学習系施設

中分類：スポーツ・レクリエーション系施設

設置形態：単独施設

施設固有 No.：12-0

財産区分：行政財産

主な構造：鉄骨造

延床面積：402.00㎡

階数：5階

建築年月：平成8年8月

新耐震基準：適合

避難所指定：-

計画収容人数：-



### 現状

平成8年に建設された村の中心部に位置する白神山地観光の拠点施設であり、「しらかみの湯」を併設したホテルタイプの宿泊施設です。

### 課題及び対策等

近年は白神山地を訪れる観光客が減少傾向にあり、利用低迷に伴う収支悪化も懸念されます。集客増による収支改善は不確実なため、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項	内装改修									
対策費用(千円)	12,000									
施設点検	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 1.2 Beech にしめや（道の駅津軽白神）

所在地：田代字神田219

方向性：現状維持

主管部署：産業課

大分類：生涯学習系施設

中分類：スポーツ・レクリエーション系施設

設置形態：単独施設

施設固有 No.：13-0

財産区分：行政財産

主な構造：鉄骨造

延床面積：694.00㎡

階数：1階

建築年月：平成10年10月

新耐震基準：適合

避難所指定：-

計画収容人数：-



### 現状

平成30年4月に「道の駅津軽白神」としてリニューアルオープンし、地元農産物、お土産品の販売、コーヒー焙煎施設、ワイナリーも併設した村を代表する観光施設です。

### 課題及び対策等

道の駅への登録にあたり、内外装、設備を大幅に改修したため、当面は改修等の必要はありませんが、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

### 1.3 大白温泉浴場

所在地：白沢字白沢口106

方向性：現状維持

主管部署：産業課

大分類：生涯学習系施設

中分類：スポーツ・レクリエーション系施設

設置形態：単独施設

施設固有 No.：14-0

財産区分：行政財産

主な構造：鉄骨造

延床面積：421.00㎡

階数：2階

建築年月：平成13年12月

新耐震基準：適合

避難所指定：-

計画収容人数：-



#### 現状

温泉施設「大白温泉」と地区の集会施設が一体となった施設であり、小規模な施設ながら固定客の通年利用がある施設です。建築から25年が経過しますが、建物に目立った劣化等は見られません。

#### 課題及び対策等

「大白温泉」は村民の重要な福利厚生施設兼地区の集会施設であり、健康増進にも大いに寄与していることから、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項		LED化改修								
対策費用(千円)		8,000								
施設点検	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 1.4 白神山地観光案内所

所在地：川原平字

主管部署：産業課

大分類：生涯学習系施設

中分類：スポーツ・レクリエーション系施設

設置形態：単独施設

施設固有 No.：15-0

財産区分：行政財産

主な構造：木造

延床面積：66.00㎡

階数：2階

建築年月：平成16年7月

新耐震基準：適合

避難所指定：-

計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

白神山地におけるガイドの手配、観光、アクセス等の情報発信を担う施設であり、アクアグリーンビレッジANMONに併設し、豪雪地帯に位置します。建設から22年が経過しますが、建物に目立った劣化等は見られません。

### 課題及び対策等

雪害等に伴い改修を実施してきており、屋根、外装等は現在、改修等の必要性がないことから、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

### 3. 社会教育系施設

基本方針	<p>利用者数や老朽化・耐震化の状況、地区住民や関係団体と協議をしながら改修や配置見直しの取組みを進めます。老朽化した施設の更新などにあたっては、集約化を進めることや他の機能の施設との複合化も含めて検討します。</p> <p>民間活力の導入と併せて、効率的な施設の維持管理・運営を図り、継続的な利活用を推進します。</p>	
対象施設	15	大白公民館
	16	中央公民館

## 1.5 大白公民館

所在地：大秋字開野58  
 主管部署：教育委員会  
 大分類：社会教育系施設  
 中分類：社会教育系施設  
 設置形態：単独施設  
 施設固有 No.：16-0  
 財産区分：行政財産  
 主な構造：木造モルタル  
 延床面積：437.00㎡  
 階数：1階  
 建築年月：昭和53年12月  
 新耐震基準：-  
 避難所指定：有  
 計画収容人数：218

方向性：現状維持



### 現状

地区公民館として昭和53年に建設され、48年が経過し老朽化が見られます。多雪地域に位置し、避難所にも指定されています。

### 課題及び対策等

現状では急を要する大きな不良箇所は見受けられませんが、築年数もだいぶ経過していることから、軽微な補修を計画的に実施したうえで、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努めていきます。多額の修繕費用が見込まれる場合には、地区公民館としての位置づけの見直し、施設の更新、他施設との集約化等も視野に検討を続けていきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 1.6 中央公民館

所在地：田代字稲元143  
 主管部署：教育委員会  
 大分類：社会教育系施設  
 中分類：社会教育系施設  
 設置形態：単独施設  
 施設固有 No.：17-0  
 財産区分：行政財産  
 主な構造：鉄骨造  
 延床面積：3,274.00㎡  
 階数：2階  
 建築年月：平成6年4月  
 新耐震基準：適合  
 避難所指定：有  
 計画収容人数：1,637

方向性：現状維持



### 現状

村の中心部に位置する主要な公民館であり、各種会合、式典にも利用される施設であります。また村の全人口を収容できる規模の避難所として指定されており、建築から32年が経過し屋根外壁の劣化等が見受けられます。

### 課題及び対策等

躯体は現在改修等の必要性はありませんが、令和6年度より3か年計画にて大規模改修工事（空調設備、機械設備、屋根外壁）を実施しています。法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項	屋根外壁改修									
対策費用(千円)	215,000									
施設点検	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	特殊建築物点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

#### 4. 子育て支援系施設

基本方針	民間活力の導入と併せて、効率的な施設の維持管理・運営を図り、継続的な利活用を推進します。	
対象施設	17	たしろ保育園

## 1.7 たしろ保育園

所在地：田代字稲元119-2  
 主管部署：住民課  
 大分類：子育て支援系施設  
 中分類：子育て支援系施設  
 設置形態：単独施設  
 施設固有 No.：17-0  
 財産区分：行政財産  
 主な構造：木造  
 延床面積：573.87㎡  
 階数：1階  
 建築年月：平成16年12月  
 新耐震基準：適合  
 避難所指定：有  
 計画収容人数：0

方向性：貸付



### 現状

建築から22年が経過しますが利用に応じた改修、機能強化を実施してきており、建物に目立った老朽化は見られません。

### 課題及び対策等

法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、躯体、内外装、設備等の早期の修繕・改修によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 5. 産業系施設

基本方針	<p>利用者数や老朽化・耐震化の状況、関係団体等の実情を考慮して改修や配置見直し、解体の取組みを進めます。老朽化した施設の更新などにあたっては、集約化を進めることや他の機能の施設との複合化を検討します。</p> <p>民間活力の導入と併せて、効率的な施設の維持管理・運営を図り、継続的な利活用を推進します。</p>	
対象施設	18	バーク堆肥製造施設
	19	白沢きのこ栽培施設
	20	りんご低温貯蔵庫
	21	農機具修理センター
	22	バイオマスボイラープラント
	23	食肉加工施設

## 18 バーク堆肥製造施設

所在地：村市字稲葉65-1

主管部署：産業課

大分類：産業系施設

中分類：産業系施設

設置形態：単独施設

施設固有No.：18-0

財産区分：行政財産

主な構造：鉄骨造

延床面積：171.00㎡

階数：1階

建築年月：昭和56年度

新耐震基準：-

避難所指定：-

計画収容人数：-

方向性：解体



### 現状

かつてはバーク堆肥の製造施設として稼働していましたが、現在は製造を行っておらず、遊休施設となっています。

### 課題及び対策等

津軽ダム建設による河川水位の変動により、現在は施設へのアクセスが困難であるため活用が見込めないことから、解体の方向で検討していきます。

## 19 白沢きのこと栽培施設

所在地：白沢字白沢口101

方向性：解体

主管部署：産業課

大分類：産業系施設

中分類：産業系施設

設置形態：単独施設

施設固有 No.：19-0

財産区分：行政財産

主な構造：鉄骨造

延床面積：425.00㎡

階数：1階

建築年月：昭和58年度

新耐震基準：-

避難所指定：-

計画収容人数：-



### 現状

かつてはきこの栽培施設として建設されましたが、現在は一部倉庫として利用されています。

### 課題及び対策等

老朽化が著しく、他の活用も見込めないことから費用対効果の面を考慮し、解体の方向で検討していきます。

## 20 りんご低温貯蔵庫

所在地：田代字稲元177  
主管部署：産業課  
大分類：産業系施設  
中分類：産業系施設  
設置形態：単独施設  
施設固有No.：20-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：鉄骨造  
延床面積：713.00㎡  
階数：1階  
建築年月：昭和46年12月  
新耐震基準：-  
避難所指定：-  
計画収容人数：-

方向性：解体



### 現状

りんごの低温貯蔵を目的に建設され、建設から55年が経過し、外壁等の老朽化が見られます。

### 課題及び対策等

さらなる利活用に向け、施設の調査、改修計画を検討しましたが、老朽化が著しいこと、アスベストが建材等に使用されていることが判明し、改修には想定以上の多額の費用がかかることから、費用対効果の面を考慮し、利活用の方針を改め解体の方向で検討していきます。

## 21 農機具修理センター

所在地：田代字稲元177  
主管部署：産業課  
大分類：産業系施設  
中分類：産業系施設  
設置形態：単独施設  
施設固有No.：21-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：鉄骨造  
延床面積：312.00㎡  
階数：1階  
建築年月：昭和53年12月  
新耐震基準：-  
避難所指定：-  
計画収容人数：-

方向性：貸付



### 現状

かつては農機具の修理センターとして建設されましたが、現在は鳥獣害対策の資材倉庫として利用されています。建築から48年が経過し外装の老朽化が見られます。

### 課題及び対策等

地元の農業組織による農業機械の保管庫としての利用が決定したことから、施設は農業組織へ貸付することとなりました。

## 2.2 バイオマスボイラープラント

所在地：田代字神田50-1  
 主管部署：産業課  
 大分類：産業系施設  
 中分類：産業系施設  
 設置形態：単独施設  
 施設固有 No.：22-0  
 財産区分：行政財産  
 主な構造：鉄骨造  
 延床面積：260.00㎡  
 階数：1階  
 建築年月：平成30年12月  
 新耐震基準：適合  
 避難所指定：-  
 計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

子育て世帯の移住促進事業により整備された子育て定住エコタウン内の道路融雪を担う重要な施設であり、融雪の熱源には村内の豊富な森林資源を活用した木質バイオマスエネルギー（薪）を活用しています。

### 課題及び対策等

法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 2.3 食肉加工施設

所在地：居森平字寒沢21-2

方向性：現状維持

主管部署：産業課

大分類：産業系施設

中分類：産業系施設

設置形態：単独施設

施設固有 No.：23-0

財産区分：行政財産

主な構造：鉄骨造

延床面積：67.00㎡

階数：1階

建築年月：令和2年11月

新耐震基準：適合

避難所指定：無

計画収容人数：-



### 現状

有害駆除した鳥獣を食肉等に加工する施設として令和2年度に建設されました。今後はジビエとしての活用、新たな地元の特産品やお土産品としての開発等、さまざまな活用案が模索されております。

### 課題及び対策等

法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項	空調設備設置									
対策費用(千円)	350									
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 6. 行政系施設

### ■ 庁舎等

基本方針	<p>1. 防災拠点施設として機能する、安全・安心な庁舎          来庁者や職員等が安心して利用できる災害に強い安全な庁舎の実現を最優先に考え、各種整備に努めます。</p> <p>様々な大規模な災害時に、災害対策本部として十分機能できるように、非常用発電設備を整備し、迅速な情報収集や応急復旧活動及び救護活動の拠点となるべき機能を備えた庁舎とします。</p> <p>2. 村民サービスの向上を図り、効率的な窓口機能を実現する庁舎          ワンストップサービスを導入し、住民が利用しやすい快適で利便性の優れた庁舎とします。</p> <p>3. 将来にわたり、機構改革等にも柔軟に対応できる庁舎          将来の人口動態の推移等に伴う役場内の機構改革などにも柔軟に対応できる庁舎とします。また、関係部局同士の連携が容易となるような庁舎とします。</p>	
対象施設	24	役場庁舎

### ■ その他行政系施設

基本方針	<p>消防屯所、倉庫、車庫については、計画的に点検や改修等を行い、長寿命化を推進します。また、老朽化が著しいものについては解体を検討します。</p>	
対象施設	25	旧田代消防屯所車庫
	26	水防倉庫
	27	公車等車庫
	28	大秋消防屯所
	29	村市消防屯所
	30	除雪車輛格納庫
	31	居森平資材倉庫

※田代消防屯所については、弘前消防署目屋分署と同一建物であり、弘前地区消防事務組合にて個別施設計画を策定。

## 24 役場庁舎

所在地：田代字神田57  
 主管部署：総務課  
 大分類：行政系施設  
 中分類：庁舎等  
 設置形態：単独施設  
 施設固有 No.：24-0  
 財産区分：行政財産  
 主な構造：鉄骨造  
 延床面積：1,710.00㎡  
 階数：2階  
 建築年月：令和2年11月  
 新耐震基準：適合  
 避難所指定：無  
 計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

平成8年に建設された国土交通省津軽ダム工事事務所を平成29年に取得し、改修を経て令和2年12月より西目屋村役場庁舎としました。

### 課題及び対策等

法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項	庁舎改修									
対策費用(千円)	3,000									
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 2.5 旧田代消防屯所車庫

所在地：田代字稲元150

主管部署：総務課

大分類：行政系施設

中分類：その他行政系施設

設置形態：複合施設

施設固有 No.：25-0

財産区分：行政財産

主な構造：木造

延床面積：93.57㎡

階数：2階

建築年月：平成21年7月

新耐震基準：適合

避難所指定：無

計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

かつては消防屯所の車庫として利用されていましたが、平成11年に弘前地区消防事務組合目屋分署が建設され、消防屯所も一体となったことから、現在は公用車の車庫として利用されています。

### 課題及び対策等

内装は軽微な補修等を実施しており問題ありませんが、外壁は老朽化してきているため、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 26 水防倉庫

所在地：田代字稲元199-1  
主管部署：総務課  
大分類：行政系施設  
中分類：その他行政系施設  
設置形態：単独施設  
施設固有 No.：26-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：コンクリートブロック造  
延床面積：44.05㎡  
階数：1階  
建築年月：平成17年9月  
新耐震基準：適合  
避難所指定：無  
計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

かつては保育園の倉庫として利用されていましたが、平成17年に保育園が移転したのち残った倉庫部分を改修し、現在は水防倉庫として利用しています。

### 課題及び対策等

開口部の少ないコンクリートブロック造の倉庫であり、目立った劣化等は見受けられませんが、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

## 2.7 公車等車庫

所在地：田代字稻元144  
 主管部署：総務課  
 大分類：行政系施設  
 中分類：その他行政系施設  
 設置形態：複合施設  
 施設固有 No.：27-0  
 財産区分：行政財産  
 主な構造：鉄骨造  
 延床面積：484.00㎡  
 階数：1階  
 建築年月：昭和63年12月  
 新耐震基準：適合  
 避難所指定：無  
 計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

バスを含む公用車の車庫として使用しているが、建築より38年が経過し老朽化が進行しています。

### 課題及び対策等

老朽化が進行していますが、車両の管理においては特段問題がないため、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。なお、バスを複数台管理するうえでは現在の規模の車庫は必須ですが、今後、バスの台数減少等となる場合には、車庫のあり方を検討していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 28 大秋消防屯所

所在地：大秋字開野58-11  
主管部署：総務課  
大分類：行政系施設  
中分類：その他行政系施設  
設置形態：単独施設  
施設固有 No.：28-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：木造モルタル  
延床面積：73.00㎡  
階数：2階  
建築年月：昭和62年2月  
新耐震基準：適合  
避難所指定：無  
計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

地区の消防防災施設として、消防車両、消防資機材を保管する重要施設であり、建築から39年が経過しますが、建物に目立った劣化等は見られません。

### 課題及び対策等

現状では急を要する大きな不良箇所は見受けられませんが、築年数もだいぶ経過していることから、軽微な補修を計画的に実施したうえで、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努めていきます。多額の修繕費用が見込まれる場合には、施設の更新、他施設との集約化等も視野に検討を続けていきます。

## 29 村市消防屯所

所在地：村市字稲葉67-2  
主管部署：総務課  
大分類：行政系施設  
中分類：その他行政系施設  
設置形態：単独施設  
施設固有 No.：29-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：木造モルタル  
延床面積：102.00㎡  
階数：2階  
建築年月：平成2年3月  
新耐震基準：適合  
避難所指定：無  
計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

地区の消防防災施設として、消防車両、消防資機材を保管する重要施設であり、建築から36年が経過しますが、建物に目立った劣化等は見られません。

### 課題及び対策等

現状では急を要する大きな不良箇所は見受けられませんが、築年数もだいぶ経過していることから、軽微な補修を計画的に実施したうえで、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努めていきます。多額の修繕費用が見込まれる場合には、施設の更新、他施設との集約化等も視野に検討を続けていきます。

### 30 除雪車輛格納庫

所在地：田代字稻元116-2  
 主管部署：建設課  
 大分類：行政系施設  
 中分類：その他行政系施設  
 設置形態：単独施設  
 施設固有 No.：30-0  
 財産区分：行政財産  
 主な構造：鉄骨造  
 延床面積：499.75㎡  
 階数：1階  
 建築年月：令和5年12月  
 新耐震基準：適合  
 避難所指定：無  
 計画収容人数：-

方向性：現状維持



#### 現状

除雪用重機の車輛格納庫として使用されています。築3年と新しく、建物に目立った劣化等は見られません。

#### 課題及び対策等

当面は改修等の必要はありませんが、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

### 31 居森平資材倉庫

所在地：居森平字寒沢21-2  
主管部署：総務課  
大分類：行政系施設  
中分類：その他行政系施設  
設置形態：単独施設  
施設固有 No.：31-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：鉄骨造  
延床面積：404.00㎡  
階数：2階  
建築年月：平成21年4月  
新耐震基準：適合  
避難所指定：無  
計画収容人数：-

方向性：解体



#### 現状

かつては資材倉庫として利用していましたが、現在は外壁等の老朽化が見られ利用しておらず、遊休施設となっています。

#### 課題及び対策等

老朽化が著しく、他の活用も見込めないことから費用対効果の面を考慮し、解体の方向で検討していきます。

## 7. 公営住宅

基本方針	入居率や老朽化等の状況を考慮しながら、住宅の更新や統廃合を進めることにより、適正な管理戸数の維持・確保を進めます。	
対象施設	32	西目屋村定住促進住宅
	33	田代住宅 A 棟
	34	田代住宅 B 棟
	35	田代住宅 C 棟

## 3.2 西目屋村定住促進住宅

所在地：田代字神田104

主管部署：建設課

大分類：公営住宅

中分類：公営住宅

設置形態：単独施設

施設固有 No.：32-0

財産区分：行政財産

主な構造：木造

延床面積：325.52㎡

階数：2階

建築年月：平成17年11月

新耐震基準：適合

避難所指定：無

計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

定住の促進による本村の活性化及び福祉の向上を目的として、平成17年に建設された村営住宅で、単身世帯向け2戸、家族世帯向け4戸の計6戸で構成されています。

### 課題及び対策等

建築から21年が経過し、外壁の劣化が見られたことから令和2年度に外壁の改修工事を実施しました。今後は法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

### 3.3 田代住宅 A 棟

所在地：田代字神田66-2

主管部署：建設課

大分類：公営住宅

中分類：公営住宅

設置形態：単独施設

施設固有 No.：33-0

財産区分：行政財産

主な構造：木造

延床面積：497.00㎡

階数：2階

建築年月：平成19年11月

新耐震基準：適合

避難所指定：無

計画収容人数：-

方向性：現状維持



#### 現状

西目屋村定住促進住宅と同じ目的で、平成19年に建設された村営住宅です。オール電化仕様の設備で、家族世帯向け8戸で構成されています。

#### 課題及び対策等

現状では急を要する大きな不良箇所は見受けられませんが、オール電化の設備（暖房機器、温水器、IH調理器）の故障が見受けられます。今後とも、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努めていきますが、多額の修繕費用が見込まれる場合には、設備の更新も視野に検討を続けていきます。また常に満室状態のため、設備更新にあたっては実施時期を計画的に検討する必要があります。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

### 34 田代住宅 B 棟

所在地：田代字神田66-2

方向性：現状維持

主管部署：建設課

大分類：公営住宅

中分類：公営住宅

設置形態：単独施設

施設固有 No.：34-0

財産区分：行政財産

主な構造：木造

延床面積：500.00㎡

階数：2階

建築年月：平成21年9月

新耐震基準：適合

避難所指定：無

計画収容人数：-



#### 現状

田代住宅 A 棟に続き、平成 21 年に建設された村営住宅です。同じくオール電化仕様の設備で、家族世帯向け 8 戸で構成されています。

#### 課題及び対策等

現状では急を要する大きな不良箇所は見受けられませんが、オール電化の設備（暖房機器、温水器、IH調理器）の故障が見受けられます。今後とも、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努めていきますが、多額の修繕費用が見込まれる場合には、設備の更新も視野に検討を続けていきます。また常に満室状態のため、設備更新にあたっては実施時期を計画的に検討する必要があります。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

### 35 田代住宅C棟

所在地：田代字神田51-6

主管部署：建設課

大分類：公営住宅

中分類：公営住宅

設置形態：単独施設

施設固有No.：35-0

財産区分：行政財産

主な構造：木造

延床面積：278.23㎡

階数：2階

建築年月：平成28年12月

新耐震基準：適合

避難所指定：無

計画収容人数：-

方向性：現状維持



#### 現状

村内の他の村営住宅では手狭な多子世帯向けに、平成28年に建設された村営住宅です。メゾネットタイプの3LDK、3戸で構成されています。

#### 課題及び対策等

現状では急を要する大きな不良箇所は見受けられません。今後とも、法令点検、自主点検等により不良箇所の把握に努めていきますが、多額の修繕費用が見込まれる場合には、設備の更新も視野に検討を続けていきます。また常に満室状態のため、設備更新にあたっては実施時期を計画的に検討する必要があります。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 8. 都市基盤施設

基本方針	利用状況と必要性を把握しながら適切な維持管理に努めます。	
対象施設	36	岩谷観音トイレ
	37	乳穂ヶ滝公衆トイレ
	38	暗門の滝休憩所
	39	暗門の滝公衆便所
	40	広泰寺
	41	西目屋スポーツ交流センター
	42	津軽白神湖パークトイレ

## 36 岩谷観音トイレ

所在地：田代字山科136-1  
主管部署：産業課  
大分類：都市基盤施設  
中分類：その他都市基盤施設  
設置形態：単独施設  
施設固有 No.：36-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：木造  
延床面積：6.00㎡  
階数：1階  
建築年月：平成5年3月  
新耐震基準：適合  
避難所指定：無  
計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

岩窟の中にお堂がある景勝地「岩谷観音」への観光客向けに建設された公衆トイレです。建築から33年が経過し、老朽化が進行していますが付近に公衆トイレがないため、乳穂ヶ滝を含めた目屋溪谷周遊観光においては欠かせない施設であります。

### 課題及び対策等

設備の軽微な修繕は故障の都度改修しており問題ありませんが、外壁や屋根の老朽化が進行しています。今後とも、管理主体である地区の協力のもと、自主点検等により不良箇所 の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

### 37 乳穂ヶ滝公衆トイレ

所在地：田代字名坪平地内  
主管部署：産業課  
大分類：都市基盤施設  
中分類：その他都市基盤施設  
設置形態：単独施設  
施設固有 No.：38-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：木造  
延床面積：18.00㎡  
階数：1階  
建築年月：平成21年12月  
新耐震基準：適合  
避難所指定：無  
計画収容人数：-

方向性：現状維持



#### 現状

冬に滝が結氷することで有名な景勝地「乳穂ヶ滝」への観光客向けに建設された公衆トイレです。津軽ダム建設に係るバイパス整備により元の場所から移転、建設されました。付近に公衆トイレがないため、岩谷観音含めた目屋溪谷周遊観光においては欠かせない施設であります。

#### 課題及び対策等

建設から17年と比較的新しいため目立った不良箇所は見受けられません。アクセスが良いことから利用客が多く、軽微な設備の故障はありますが、都度改修しています。今後とも、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

### 38 暗門の滝休憩所

所在地：川原平暗門国有林165小班口  
主管部署：産業課  
大分類：都市基盤施設  
中分類：その他都市基盤施設  
設置形態：単独施設  
施設固有 No.：39-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：木造  
延床面積：32.00㎡  
階数：1階  
建築年月：昭和58年11月  
新耐震基準：-  
避難所指定：無  
計画収容人数：-

方向性：現状維持



#### 現状

景勝地「暗門の滝」へ通じるルートの入口にあり、付近の利用客の休憩所として建設されました。建築から43年が経過し、豪雪地帯にあることから老朽化が見受けられるものの、暗門の滝観光において重要な施設であります。

#### 課題及び対策等

内装は利用客のニーズ等にに合わせて改修を実施してきましたが、屋根、外装等は老朽化が進行していることから、計画的な修繕が求められます。

## 39 暗門の滝公衆便所

所在地：川原平暗門国有林165小班口

主管部署：産業課

大分類：都市基盤施設

中分類：その他都市基盤施設

設置形態：単独施設

施設固有 No.：40-0

財産区分：行政財産

主な構造：木造

延床面積：19.00㎡

階数：1階

建築年月：昭和61年

新耐震基準：-

避難所指定：無

計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

景勝地「暗門の滝」へ通じるルートの入口の最終公衆トイレとして建設されました。建築から40年が経過しましたが、暗門の滝観光において重要な施設であります。

### 課題及び対策等

世界自然遺産地域内に位置することから環境保護の観点からは、重要度が高いです。設備・内装外壁等の劣化が見られたことから令和3～4年度にかけて改修を実施しました。今後とも、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

## 40 広泰寺

所在地：川原平字大川添89-3  
主管部署：教育委員会  
大分類：都市基盤施設  
中分類：その他都市基盤施設  
設置形態：単独施設  
施設固有 No.：41-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：木造モルタル  
延床面積：91.00㎡  
階数：1階  
建築年月：平成9年11月  
新耐震基準：適合  
避難所指定：無  
計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

明治44年、山形県米沢市にあった広泰寺が現在の場所に移築され、その後、村にて修復作業を実施し、村の有形文化財にも指定されています。

### 課題及び対策等

現在は目立った不良箇所はありませんが、貴重な文化財であるため、現状を維持できるよう自主点検、管理を徹底、不良箇所の把握に努めていきます。多額の修繕費用が見込まれる場合には、文化財という性質上、元の状態に復元する改修が求められることから、計画的な修繕計画が求められます。

#### 4.1 西目屋スポーツ交流センター

所在地：田代字名坪平83  
 主管部署：教育委員会  
 大分類：都市基盤施設  
 中分類：その他都市基盤施設  
 設置形態：単独施設  
 施設固有 No.：42-0  
 財産区分：行政財産  
 主な構造：木造  
 延床面積：113.00㎡  
 階数：1階  
 建築年月：平成10年9月  
 新耐震基準：適合  
 避難所指定：-  
 計画収容人数：-

方向性：現状維持



#### 現状

平成10年に観光振興とスポーツ振興、とりわけカヌー競技の振興に資することを目的として建設された施設で、平成18年施設の名称を現在の「西目屋スポーツ交流センター」に改称しました。隣接する岩木川では全国規模のカヌー大会が開催され、同施設が拠点施設となっています。

#### 課題及び対策等

建設から28年が経過しますが、目立った不良箇所は見受けられません。今後とも、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策事項										
対策費用(千円)										
施設点検	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等	消防設備点検等

## 4.2 津軽白神湖パークトイレ

所在地：川原平地内  
主管部署：企画財政課  
大分類：都市基盤施設  
中分類：その他都市基盤施設  
設置形態：単独施設  
施設固有 No.：43-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：鉄筋コンクリート造  
延床面積：13.81㎡  
階数：1階  
建築年月：平成30年9月  
新耐震基準：適合  
避難所指定：無  
計画収容人数：-

方向性：現状維持



### 現状

津軽白神湖パークはカヌーなどが楽しめ、親水護岸などの湖面利用施設がある津軽白神湖の湖面利用の拠点施設であり、津軽白神湖パークトイレは付近に公衆トイレがなく、津軽白神湖観光において重要な施設であります。

### 課題及び対策等

当面は改修等の必要はありませんが、自主点検等により不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

9. その他の施設等

基本方針	用途廃止された未使用施設については、他の公共施設等への転用のほか、公募等による民間への売却、譲渡、貸付を検討します。	
対象施設	43	旧田代消防屯所
	44	旧西目屋村学校給食センター
	45	旧村元地区コミュニティセンター
	46	ブナコ西目屋工場
	47	ユートピア白神
	48	旧西目屋小学校プール・管理棟

### 4.3 旧田代消防屯所（貸事務所）

所在地：田代字稲元150  
主管部署：総務課  
大分類：その他の施設等  
中分類：その他都市基盤施設  
設置形態：複合施設  
施設固有 No.：44-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：木造モルタル  
延床面積：105.98㎡  
階数：2階  
建築年月：平成21年7月  
新耐震基準：適合  
避難所指定：無  
計画収容人数：-

方向性：貸付



#### 現状

それまでは車庫部分のみを公用車用車庫として利用していましたが、平成21年に旧田代消防屯所部分を貸事務所の用途にすべく、内外装を改修しました。津軽ダム建設当時はダム建設関係事業者への貸事務所として利用し、令和4年2月から農事組合法人にしめやと有償貸借契約を締結し事務所として活用しています。

#### 課題及び対策等

平成21年の改修により貸事務所としての内装、設備など機能的には問題ありませんが、躯体や外装は老朽化が進行していることから、多額の修繕費用が見込まれる場合には、計画的な改修を検討していきます。

## 44 旧西目屋村給食センター

所在地：田代字稲元125-1  
主管部署：教育委員会  
大分類：その他の施設等  
中分類：その他都市基盤施設  
設置形態：単独施設  
施設固有 No.：45-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：鉄骨造  
延床面積：508.00㎡  
階数：2階  
建築年月：平成15年3月  
新耐震基準：適合  
避難所指定：無  
計画収容人数：-

方向性：貸付



### 現状

令和4年度から隣接する弘前市へ学校給食事務を委託することになったため、給食センターとしては施設廃止となりました。

令和4年7月から（株）Wing Apple と無償貸借契約を締結し加工施設として活用しています。

### 課題及び対策等

当面は改修等の必要はありませんが、不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

## 45 旧村元地区コミュニティセンター

所在地：村市字村元55-13  
主管部署：企画財政課  
大分類：その他の施設等  
中分類：その他都市基盤施設  
設置形態：単独施設  
施設固有 No.：45-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：木造モルタル  
延床面積：143.00㎡  
階数：1階  
建築年月：平成10年9月  
新耐震基準：適合  
避難所指定：無  
計画収容人数：-

方向性：貸付



### 現状

地区の集会施設として利用していましたが、今後の利用見込みがないため令和7年3月31日をもって指定管理を終了しました。令和7年10月から（一財）ブナの里白神公社と無償貸借契約を締結し倉庫として活用しています。

### 課題及び対策等

当面は改修等の必要はありませんが、不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

## 46 ブナコ西目屋工場

所在地：田代字稲元196  
主管部署：産業課  
大分類：その他の施設等  
中分類：その他都市基盤施設  
設置形態：単独施設  
施設固有 No.：46-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：鉄筋コンクリート造  
延床面積：2,536.00㎡  
階数：2階  
建築年月：昭和50年3月  
新耐震基準：-  
避難所指定：無  
計画収容人数：-

方向性：貸付



### 現状

旧西目屋小学校を改修し、平成30年10月からブナコ（株）と無償貸借契約を締結しブナコ西目屋工場として活用しています。

### 課題及び対策等

当面は改修等の必要はありませんが、不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

## 47 ユートピア白神

所在地：田代字稲元3-1

方向性：貸付

主管部署：住民課

大分類：その他の施設等

中分類：その他都市基盤施設

設置形態：単独施設

施設固有 No.：47-0

財産区分：行政財産

主な構造：鉄骨鉄筋コンクリート造

延床面積：682.00㎡

階数：1階

建築年月：昭和53年11月

新耐震基準：-

避難所指定：無

計画収容人数：-



### 現状

旧保健センターを改修し、平成19年11月から社会福祉法人三笠園と無償貸借契約を締結しグループホーム ユートピア白神として活用しています。

### 課題及び対策等

当面は改修等の必要はありませんが、不良箇所の把握に努め、早期の修繕によりコストを抑え、長寿命化を推進していきます。

## 48 旧西目屋小学校プール・管理棟

所在地：田代字稲元8-1  
主管部署：教育委員会  
大分類：その他の施設等  
中分類：その他都市基盤施設  
設置形態：単独施設  
施設固有 No.：48-0  
財産区分：行政財産  
主な構造：木造  
延床面積：111.00㎡  
階数：1階  
建築年月：昭和56年7月  
新耐震基準：-  
避難所指定：無  
計画収容人数：-

方向性：解体



### 現状

かつては西目屋小学校プール・管理棟として利用していましたが、現在は設備等の老朽化により利用しておらず、遊休施設となっています。

### 課題及び対策等

プール施設については利活用を検討し、管理棟については解体の方向で検討していきます。

### 第3章 計画の推進管理について

#### 1. 推進体制の構築方針

全庁的な組織体制で公共施設マネジメントを推進していくためには、職員一人一人が公共施設マネジメントの意義を理解した上で、共通認識を持って意識的に取り組んでいく必要があることから、職員を対象にした研修会などを通じ意識啓発に努めていきます。

#### 2. フォローアップの実施方針

長期的な取組となるため、社会経済情勢や地域環境の変化などが予想されることから、総合管理計画は5年ごとにPDCAサイクルによる評価を行い、進捗状況の管理等を実施し、必要に応じて計画の見直しを行います。それに伴い個別施設計画の見直しも行います。

事務的な整理や整備手法などの検討や具体的な対策の実施にあたっては、対象施設に関連する村民・施設利用者・関係団体等との協議を行い、十分な調整と合意形成を図りながら進めます。

また、長寿命化や複合施設化、予防・維持保全の推進を行う施設については、それぞれ修繕（改修）計画を策定し、実際の事業実施に際しては、財政状況との整合性を図り財政負担の平準化を図ります。